

月	Unit	時間	Unit の CAN-DO スキル別単元目標		主な学習活動						評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）				
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	Warm-up Lesson				▷自己紹介 ▷すごろく	○		○		○	▷3 人の自己紹介を聞き取る。モデルに倣って自己紹介する。 ▷すごろくをしながら、ペアで Q&A 形式の対話をする。相手の回答をメモし、それに基づき他己紹介する。				
4-5	Unit 1 From Another Point of View 【異文化理解】		1 新しい文化の中で生活するときの困難について理解し、考えを深めることができる。 2 新しい文化の中で生活する人を支える取り組みについて調べ、意見を交換することができる。 ①[L] ゆっくりはっきり話される異文化体験についての対話やインタビューの概要・要点、必要な情報を、イラストやワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] 新しい文化の中で生活する人が直面する困難について書かれた英文を読み、具体的な情報を取り出したり、要点を理解したりすることができる。 ③[SI] 新しい文化の中で生活する人が直面する困難について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、支援する取り組みについての考えや気持ちなどを話して伝え合うことができる。 ④[SP] 日本に住む外国の人々を支援するためのチラシやポスターを制作し、それを見せながら、一連の簡単な語句や文を使って、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて短いスピーチをすることができる。 ⑤[W] 文化や言語の違いについてのプレゼンテーションの内容についての感想や意見を、与えられたフォーマットを参考に基礎的な語句や表現を用いて短く書くことができる。	導入	What do you think?			○			・異なる文化背景を持つ人々との対話から学べることや、異文化を理解する際に困難に直面した際にできることについて、写真を見ながら話し合う。	① 【知識】不定詞や動名詞を用いた基本的な表現、および対話で用いられる慣用的な表現の特徴やきを理解している。 【技能】対話で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に、異文化理解をテーマとした対話やインタビューの内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】受動態、不定詞、現在完了形・現在完了進行形、動名詞に関する事項を理解している。 【技能】受動態、不定詞、現在完了形・現在完了進行形、動名詞に関する事項の理解を基に、異文化理解について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 ③ 【知識】受動態、不定詞、現在完了形・現在完了進行形、動名詞を用いた文の構造を理解している。 【技能】異文化理解について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。	① 異文化体験についての対話やインタビューの概要・要点、必要な情報を、イラストやワークシートを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。	① 異文化体験についての対話やインタビューの概要・要点、必要な情報を、イラストやワークシートを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。	
				Part 1	Listen Up 1	○				・高校生の海外体験についての対話を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。					
					Passage 1 Key Words Comprehension 1		○			・日本の生活についてのネット上のやり取りを読んで理解する。					
					Summary		○		○	・日本の生活についてのネット上のやり取りを読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。					
					Express Yourself			○		・これから日本に来る人にどのような情報や助言を与えたらよいかについて、意見や情報を交換する。					
				Part2	Listen Up 2	○				・日本に長く住む外国人のラジオインタビューを聞いて、その概要と詳細を理解する。	② 新しい文化で生活する人が直面する困難について書かれた文章を読み、支援する取り組みについて考えるために必要な情報を読み取り、概要や要点を把握している。		② 新しい文化で生活する人が直面する困難について書かれた文章を読み、支援する取り組みについて考えるために必要な情報を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。		
					Key Words Passage 2 Comprehension 2		○			・言葉や文化の違いについての高校生の発表原稿を読んで、その概要と詳細を理解する。					
					Activity			○		・プレゼンテーションを行った人へのフィードバックのメモを書く。					
				まとめの活動	Language Focus Language Use					○	・受動態、不定詞、現在完了形・現在完了進行形、動名詞の形、意味、使い方を確認する。 ・Language Focus の文法事項を練習問題で確認する。		④ 【知識】受動態、不定詞、現在完了形・現在完了進行形、動名詞を用いた文の構造を理解している。 【技能】異文化理解について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。 ⑤ 【知識】助言や提案を伝える表現の特徴やきまりに関する事項を理解している。 【技能】異文化理解について、情報や考え、気持ちなどを整理し、助言や提案の表現を用いて、読み手に分かりやすく書いて伝える技能を身に付けている。	③ 新しい文化の中で生活する人が直面する困難について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、支援する取り組みについての考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	③ 新しい文化の中で生活する人が直面する困難について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、支援する取り組みについての考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
					Vocabulary Review						・Passage 1, 2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。				
					Project				○	○	○				

月	Unit	時間	Unit の CAN-DO		主な学習活動							評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）				
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
5-6	Unit 2 Is That True? 【メディアリテラシー】		1 新しいメディアやコミュニケーションの方法について理解し、考えを深めることができる。 2 新しいメディアが抱える危険性について調べ、意見交換することができる。 ①[L] ゆっくりはっきり話される、インターネットの使用についての対話や生物の生態についての講義の概要・要点、必要な情報を、イラストやワークシートを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] インターネットの特徴についての説明文と、メディアリテラシーについての記事を読み、具体的な情報を取り出したり、要点を理解したりすることができる。 ③[SI] スマートフォンやコンピュータ、インターネットの使用状況について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、状況や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うことができる。 ④[SP] インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報をまとめ、一連の簡単な語句や文を使って、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に紹介することができる。 ⑤[W] インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報や要点をまとめ、その啓発ポスターを作成し、互いの作品についてコメントを添えることができる。	導入	What do you think?			○			・新しい情報を得るために、自分が日常生活において最も頻繁に用いる方法とその理由について、写真をみながら話し合う。	① 【知識】時間の長さを表す基本的な表現、および情報を列挙して説明する際に用いられる慣用的な表現の特徴やきまりを理解している。 【技能】対話や講義で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に、インターネットの使用や情報検索をテーマとした対話や講義の内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】関係代名詞、分詞の後置修飾、SVO（O=if 節／疑問詞節）、前置詞のさまざまな用法に関する事項を理解している。 【技能】関係代名詞、分詞の後置修飾、SVO（O=if 節／疑問詞節）、前置詞のさまざまな用法に関する事項の理解を基に、メディアリテラシーについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。	① インターネットの使用についての対話や生物の生態についての講義の概要・要点、必要な情報を、イラストやワークシートを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。	① インターネットの使用についての対話や生物の生態についての講義の概要・要点、必要な情報を、イラストやワークシートを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。		
				Part 1	Listen Up 1	○					・インターネットの使用についての対話を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。					
					Passage 1 Key Words Comprehension 1		○				・インターネットの特徴についての説明文を読んで理解する。					
					Summary		○		○		・インターネットの特徴についての説明文を読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。					
					Express Yourself			○			・自分のスマートフォン、コンピュータ、インターネットの使用状況について意見や情報を交換する。					
					Part2	Listen Up 2	○					・生物の生態についての講義を聞いて、その概要と詳細を理解する。	③ 【知識】関係代名詞、分詞の後置修飾、SVO（O=if 節／疑問詞節）、前置詞のさまざまな用法を用いた文の構造を理解している。 【技能】メディアリテラシーについての情報や考えなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。	② インターネットの特徴についての説明文と、メディアリテラシーについての記事から、インターネット上の情報に接する際に注意すべき点をまとめるために必要な情報を読み取り、その概要や要点を把握している。	② インターネットの特徴についての説明文と、メディアリテラシーについての記事から、インターネット上の情報に接する際に注意すべき点をまとめるために必要な情報を主体的に読み取り、その概要や要点を把握しようとしている。	
					Key Words Passage 2 Comprehension 2		○				・メディアリテラシーについての記事を読んで、その概要と詳細を理解する。					
					Activity			○			・インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報を、与えられたフォーマットに沿って簡潔にまとめ、自分の考えを書く。					
						まとめの活動	Language Focus Language Use					○	・関係代名詞、分詞の後置修飾、SVO（O=if 節／疑問詞節）、前置詞のさまざまな用法の形、意味、使い方を確認する。 ・Language Focus の文法事項を練習問題で確認する。	④ 【知識】関係代名詞、分詞の後置修飾、SVO（O=if 節／疑問詞節）、前置詞のさまざまな用法の形を用いた文の構造を理解している。 【技能】メディアリテラシーについて情報や考えなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。	③ メディアリテラシーについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	③ メディアリテラシーについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての考えなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
					Vocabulary Review						・Passage 1、2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。					
					Project				○	○	○	・インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報や要点をまとめ、その啓発ポスターを作成し、紹介する。				
													⑤ 【知識】提案や助言を伝えたり注意を喚起したりする表現に関する事項を理解している。 【技能】メディアリテラシーについて情報や考えなどを整理し、助言や提案、注意を喚起するための表現を用いて書く技能を身に付けている。	④ インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報や要点をまとめ、一連の簡単な語句や文を使って、情報の概要や自分の考えなどを理由や根拠も含めて簡潔に話し紹介している。	④ インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報や要点をまとめ、一連の簡単な語句や文を使って、情報の概要や自分の考えなどを理由や根拠も含めて主体的に話し紹介しようとしている。	
														⑤ インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報や要点をまとめた啓発ポスターを作成し、互いの作品についてコメントを書き添えている。	⑤ インターネット上の情報に接する際に注意すべき点についての情報や要点をまとめた啓発ポスターを主体的に作成し、互いの作品について相手にわかりやすくコメントを書き添えている。	

月	Unit	時間	Unit の CAN-DO		主な学習活動							評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）				
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
6-7	Unit 3 Ocean Life 【海洋環境】		1 世界の海が抱える問題について理解し、考えを深めることができる。 2 世界の海の現状を調べ、海を守るためには何をすればよいかについて、意見を交換することができる。 ①[L] ゆっくりははっきり話されるプラスチックごみについての対話や、漁業が直面する問題についての発表の概要・要点、必要な情報を、イラストやグラフを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] 海についての講演と、海が抱える問題点とその解決法についてのインタビュー記事を読み、具体的な情報を取り出したり、要点を理解したりすることができる。 ③[SI] 海の環境や自分との関わりについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、状況や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うことができる。 ④[SP] 海洋環境や資源について調べた情報をまとめ、一連の簡単な語句や文を使って、その概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に紹介することができる。 ⑤[W] 海洋環境や資源の保護について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めてメールの形式で書いて伝えることができる。	導入	What do you think?			○			・海と自分の日常生活との関わり、海が抱える問題について、写真をみながら話し合う。	① 【知識】対話や発表で用いられる表現や、数量とその増減を表す表現の特徴やきまりを理解している。 【技能】対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に、プラスチックごみについての対話や漁業が直面する問題をテーマとした講義の内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】it の用法（形式主語・形式目的語）、助動詞を含む受動態、仮定法過去、倍数表現に関する事項を理解している。 【技能】it の用法（形式主語・形式目的語）、助動詞を含む受動態、仮定法過去、倍数表現に関する事項の理解を基に、海洋環境について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 ③ 【知識】it の用法（形式主語・形式目的語）、助動詞を含む受動態、仮定法過去、倍数表現を用いた文の構造を理解している。 【技能】海洋環境について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。 ④ 【知識】it の用法（形式主語・形式目的語）、助動詞を含む受動態、仮定法過去、倍数表現に関する事項を理解している。 【技能】海洋環境について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。 ⑤ 【知識】事実を説明したり、問題の解決策を提案したりする表現やメールの形式に関する事項を理解している。 【技能】海洋資源について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めてメールの形式で書いて伝える技能を身に付けている。	① プラスチックごみについての対話や漁業が直面する問題についての発表の概要・要点、必要な情報を、イラストやグラフを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。 ② 海についてのさかなクンの講演と、さかなクンと環境研究者へのインタビュー記事を読み、海洋環境や資源の保護について意見をまとめるために必要な情報を読み取り、概要や要点を把握している。 ③ 海洋資源について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、海洋環境や資源の保護についての考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 ④ 海洋環境や資源の保護についての情報や要点をまとめ、一連の簡単な語句や文を使って、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話し紹介している。	① プラスチックごみについての対話や漁業が直面する問題についての発表の概要・要点、必要な情報を、イラストやグラフを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。 ② 海についてのさかなクンの講演と、さかなクンと環境研究者へのインタビュー記事を読み、海洋環境や資源の保護について意見をまとめるために必要な情報を読み取り、主体的に概要や要点を把握しようとしている。 ③ 海洋資源について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、海洋環境や資源の保護についての考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 ④ 海洋環境や資源の保護についての情報や要点をまとめ、一連の簡単な語句や文を使って、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて主体的に話し紹介しようとしている。 ⑤ 海洋環境や資源の保護についての情報や要点をまとめ、主体的に自分の考えや気持ちなどを理由や根拠も含めてメールの形式で書いて伝えている。		
				Part 1	Listen Up 1		○				・プラスチックごみについての対話を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。					
				Passage 1 Key Words Comprehension 1			○			・海についてのさかなクンの講演を読んで理解する。						
				Summary			○		○	・海についてのさかなクンの講演を読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。						
				Express Yourself				○		・自分が見た海の様子やごみを減らすための方策についての情報や意見を交換する。						
				Part2	Listen Up 2		○				・漁業が直面する問題についての発表を聞いて、その概要と詳細を理解する。					
				Key Words Passage 2 Comprehension 2				○		・さかなクンと環境研究者へのインタビュー記事を読んで、その概要と詳細を理解する。						
				Activity					○	・海洋環境や資源の保護についてのインタビュー記事について、自分の意見を込めたメールを書く。						
				まとめの活動	Language Focus Language Use						○				・ it の用法（形式主語・形式目的語）、助動詞を含む受動態、仮定法過去、倍数表現の形、意味、使い方を確認する。 ・ Language Focus の文法事項を練習問題で確認する。	
					Vocabulary Review										・ Passage 1, 2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。	
					Project					○	○				○	・ 海洋環境や資源について調べ、その結果を解決策も含めて発表する。

月	Unit	時間	Unit の CAN-DO		主な学習活動							評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）					
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
9-10	Unit 4 With a Little Help 【ボランティア・社会貢献】		1 他人を援助している人々について理解し、考えを深めることができる。 2 困っている人を援助するイベントや団体について調べ、意見を交換することができる。 ①[L] ゆっくりはっきり話されるボランティア活動についての対話や、報告の概要・要点、必要な情報を、イラストや表の枠組みを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] 難民支援活動についてのウェブページと、がん研究支援基金を設立するきっかけとなった少女の話を読み、具体的な情報を取り出したり、要点を理解したりすることができる。 ③[SI] チャリティやボランティアについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うことができる。 ④[SP] 国内外で行われているチャリティイベントや団体について調べ、一連の簡単な語句や文を使って、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて発表することができる。 ⑤[W] チャリティイベントの開催について案内するためのチラシを作成し、その目的や必要な情報をまとめて簡潔に書いて伝えることができる。	導入	What do you think?			○			・チャリティ募金の良い方法について、写真をみながら話し合う。	① 【知識】 日常的な対話および過去の活動を報告する際に用いられる慣用的な表現の特徴やきまりを理解している。 【技能】 対話や報告で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に、ボランティア活動をテーマとした対話や報告の内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】 過去完了形／過去完了進行形, SV (V=知覚動詞／使役動詞) OC (C=原形不定詞), SVO ₁ O ₂ (O ₂ =if 節／疑問詞節) に関する事項を理解している。 【技能】 過去完了形／過去完了進行形, SV (V=知覚動詞／使役動詞) OC (C=原形不定詞), SVO ₁ O ₂ (O ₂ =if 節／疑問詞節) に関する事項の理解を基に、ボランティア活動について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。	① ボランティア活動についての対話や報告の概要・要点、必要な情報を、イラストや表の枠組みを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。	① ボランティア活動についての対話や報告の概要・要点、必要な情報を、イラストや表の枠組みを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。			
				Part 1	Listen Up 1	○					・学校内で行われるボランティア活動についての対話を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。						
					Passage 1 Key Words Comprehension 1		○				・難民支援活動についてのウェブページを読んで理解する。						
					Summary		○		○		・難民支援活動についてのウェブページを読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。						
					Express Yourself			○			・自分が参加したいと思う募金活動とその理由について意見を交換する。						
				Part2	Listen Up 2	○					・ボランティア活動についての報告を聞いて、その概要と詳細を理解する。				③ 【知識】 過去完了形／過去完了進行形, SV (V=知覚動詞／使役動詞) OC (C=原形不定詞), SVO ₁ O ₂ (O ₂ =if 節／疑問詞節) を用いた文の構造を理解している。 【技能】 ボランティア活動について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。	③ ボランティア活動について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、チャリティやボランティアについての考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	③ ボランティア活動について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、チャリティやボランティアについての考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。
					Key Words Passage 2 Comprehension 2		○				・がん研究支援基金を設立するきっかけとなった少女の話を読んで、その概要と詳細を理解する。						
					Activity			○			・チャリティイベントの開催についての案内するチラシを作成し、必要な情報を、与えられたフォーマットに沿って簡潔にまとめて書く。						
					まとめの活動	Language Focus Language Use					○						
				Vocabulary Review							・Passage 1, 2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。				⑤ 【知識】 参加を促したり注意を喚起したりする表現に関する事項を理解している。 【技能】 ボランティア活動について、情報を整理し、勧誘や提案、注意を喚起するための表現を用いて書く技能を身に付けている。	⑤ ボランティアやチャリティイベントについて案内するチラシを作成するために、必要な情報を簡潔にまとめて書いている。	⑤ ボランティアやチャリティイベントについて案内するチラシを作成するために、主体的に必要な情報や要点を簡潔にまとめて書こうとしている。
				Project					○	○	○	・国内外で行われているチャリティイベントやボランティア団体について調べ、その結果を自分の意見を含めて発表する。					

月	Unit	時間	Unit の CAN-DO		主な学習活動							評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）						
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
10-11	Unit 5 Living Longer and Better 【健康・ライフスタイル】		1 長く健康に生きるための方法について理解し、考えを深めることができる。 2 長く健康に生きるための要因について調べ、意見を交換することができる。 ①[L] ゆっくりはっきり話される自分の家族についての対話や、長寿と健康につながる要因についての発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] 長寿と健康につながるライフスタイルについてのウェブページと、沖縄の人々の生活についてのルポルタージュを読み、具体的な情報を取り出したり、要点を理解したりすることができる。 ③[SI] 健康を保つためのライフスタイルについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、状況や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うことができる。 ④[SP] 健康を保つためのライフスタイルについて理解したことを基に、自分の生活習慣や食生活を見直して表にまとめ、自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に発表することができる。 ⑤[W] 健康で長生きしている人について調べ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書くことができる。	導入	What do you think?			○			・長く健康に生きるために大切なこととその理由について、写真をみながら話し合う。	① 【知識】過去や現在の生活習慣を表す基本的な表現や、言い換え、例示など発表で用いられる表現の特徴やきまりを理解している。 【技能】対話や発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に、自分の家族についての対話や長寿と健康につながる要因をテーマとした発表の内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】関係副詞、SVC(C=that 節), seem to do/ It seems that, 理由・条件・譲歩などを表す接続詞に関する事項を理解している。 【技能】関係副詞、SVC(C=that 節), seem to do/ It seems that, 理由・条件・譲歩などを表す接続詞に関する事項の理解を基に、長寿と健康につながるライフスタイルについて書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。	① 自分の家族についての対話や長寿と健康につながる要因をテーマとした発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。	① 自分の家族についての対話や長寿と健康につながる要因をテーマとした発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。				
				Part 1	Listen Up 1	○					・自分の家族についての対話を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。							
					Passage 1 Key Words Comprehension 1		○				・長寿と健康につながるライフスタイルについてのウェブページを読んで理解する。							
					Summary		○		○		・長寿と健康につながるライフスタイルを読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。							
					Express Yourself			○			・自分自身の生活習慣について意見や情報を交換する。							
				Part2	Listen Up 2	○					・長寿と健康につながる要因についての発表を聞いて、その概要と詳細を理解する。	③ 【知識】関係副詞、SVC(C=that 節), seem to do/ It seems that, 理由・条件・譲歩などを表す接続詞を用いた文の構造を理解している。 【技能】長寿と健康につながるライフスタイルについて、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。	③ 長寿と健康につながるライフスタイルについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、健康を保つためのライフスタイルについて、考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	③ 長寿と健康につながるライフスタイルについて理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、健康を保つためのライフスタイルについて、考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。				
					Key Words Passage 2 Comprehension 2		○				・沖縄の人々の生活についてのルポルタージュを読んで、その概要と詳細を理解する。							
					Activity			○			・Passage 2 で読み取った登場人物のライフスタイルと自分の生活習慣や食習慣を比較しながら見直し、与えられたフォーマットに沿って簡潔にまとめた上で、互いにインタビューし合う。							
				まとめの活動	Language Focus Language Use						○	・関係副詞、SVC(C=that 節), seem to do/ It seems that, 理由・条件・譲歩などを表す接続詞の形、意味、使い方を確認する。 ・Language Focus の文法事項を練習問題で確認する。	④ 【知識】関係副詞、SVC(C=that 節), seem to do/ It seems that, 理由・条件・譲歩などを表す接続詞を用いた文の構造を理解している。 【技能】長寿と健康につながるライフスタイルについて、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。	④ 長寿と健康につながるライフスタイルについて情報や要点をまとめ、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話して伝えている。	④ 長寿と健康につながるライフスタイルについて主体的に情報や要点をまとめ、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話して伝えてようとしている。			
					Vocabulary Review							・Passage 1, 2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。				⑤ 【知識】提案や助言を伝えたり注意を喚起したりする表現に関する事項を理解している。 【技能】長寿と健康につながるライフスタイルについて、調べて得た情報をまとめ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書く技能を身に付けている。	⑤ 健康で長生きしている人について調べ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書いている。	⑤ 健康で長生きしている人について主体的に調べ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書こうとしている。
					Project				○	○	○	・健康で長生きしている人について調べ、その結果をまとめたエッセイを書く。						

月	Unit	時間	Unit の CAN-DO		主な学習活動							評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）						
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
11-12	Unit 6 Beyond Borders 【文化交 流】		1 異文化交流について理解し、考えを深めることができる。 2 文化が異なる人々をつなぐ活動について調べ、意見を交換することができる。 ①[L] はっきりとなじみのある発音で話されるレポートやまとまりのある長さの発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] 異文化交流についての記事を、ある程度未知語を推測しながら全体を読み通し、概要や要点を理解することができる。 ③[SI] 文化が異なる人々をつなぐ活動について理解したことを基に、簡単な英語を幅広く使って、状況や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うことができる。 ④[SP] 文化が異なる人々をつなぐ活動について理解したことを基に、国境を越えた文化交流や支援活動に関わる組織や人について調べ、自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に発表することができる。 ⑤[W] 国境を越えた文化交流や支援活動に関わる組織や人について調べ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書くことができる。	導入	What do you think?			○			・自分の住んでいる地域の祭りでの踊りについて、写真を見ながら話し合う。	① 【知識】現在行われていることを表す基本的な表現や、歴史的な内容の発表で用いられる表現の特徴やきまりを理解している。 【技能】現地レポートや発表で用いられる表現の特徴やきまりへの理解を基に、アフリカでのイベントの様子のレポートやカンボジアの遺跡についての発表の内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what、完了形の受動態に関する事項を理解している。 【技能】関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what、完了形の受動態に関する事項の理解を基に、国境を越えた文化交流の内容を読み取る技能を身に付けている。	① アフリカでのイベントの様子のレポートやカンボジアの遺跡についての発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。	① アフリカでのイベントの様子のレポートやカンボジアの遺跡についての発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら主体的に聞き取ったり捉えたりしようとしている。				
				Part 1	Listen Up 1	○					・アフリカでのイベントの様子のレポートを聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。							
					Passage 1 Key Words Comprehension 1		○				・アフリカと日本の文化交流についての記事を読んで理解する。							
					Summary		○		○		・アフリカと日本の文化交流についての記事を読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。							
					Express Yourself			○			・海外の人々との文化の共有について、意見や情報を交換する。							
				Part 2	Listen Up 2	○					・カンボジアの遺跡についての発表を聞いて、その概要と詳細を理解する。	③ 【知識】関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what、完了形の受動態を用いた文の構造を理解している。 【技能】海外の人々との文化の共有について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。	③ 国境を越えた文化交流について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、海外の人々との文化の共有について、考えや気持ちなどを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	③ 国境を越えた文化交流について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、海外の人々との文化の共有について、考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。				
					Key Words Passage 2 Comprehension 2		○				・遺跡研究における歴史教育プログラムについての記事を読んで、その概要と詳細を理解する。							
					Activity			○			・カンボジアの遺跡に関する情報と自分がさらに知りたいことをまとめて書く。							
				まとめの活動	Language Focus Language Use						○	・関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what、完了形の受動態の形、意味、使い方を確認する。 ・Language Focus の文法事項を練習問題で確認する。	④ 【知識】関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 what、完了形の受動態を用いた文の構造を理解している。 【技能】国境を越えた文化交流や支援活動について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。	④ 文化が異なる人々をつなぐ活動について情報や要点をまとめ、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話して伝えている。	④ 文化が異なる人々をつなぐ活動について情報や要点をまとめ、主体的に情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に話して伝えようとしている。			
					Vocabulary Review							・Passage 1, 2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。				⑤ 【知識】事実や情報の詳細を客観的に伝える表現に関する事項を理解している。 【技能】国境を越えた文化交流や支援活動に関わる組織や人について調べ、得た情報をまとめ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書く技能を身に付けている。	⑤ 国境を越えた文化交流や支援活動に関わる組織や人について調べ、効果的な事例を取り入れながら、自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書いている。	⑤ 国境を越えた文化交流や支援活動に関わる組織や人について調べ、効果的な事例を取り入れながら、主体的に自分の意見や感想を論理的に整理してエッセイを書くようとしている。
					Project			○	○	○	・国境を越えた文化交流や支援活動に関わる組織や人について調べ、その結果に自分の意見を加えてまとめたエッセイを書く。							

月	Unit	時 間	Unit の CAN-DO		主な学習活動						評価の観点（①②③④⑤はそれぞれ目標に対応）							
					コーナー	L	R	SI	SP	W	題材・場面・言語活動・言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
1- 2	Unit 7 At a Station in London 【戦争・平和】		1 難民と彼らを救った人々について理解し、考えを深めることができる。 2 危機に面した人々を救った行動について調べ、意見を交換することができる。 ①[L] はっきりとなじみのある発音で話される対話やまとまりのある長さの発表の概要・要点、必要な情報を、イラスト・写真やキーワードを参考にしながら聞き取ることができる。 ②[R] くまのバディントンの起源についての記事や、ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を、ある程度未知語を推測しながら全体を読み通し、概要や要点を理解することができる。 ③[SI] 困難に直面した人々を救った人物について理解したことを基に、簡単な英語を幅広く使って、状況や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うことができる。 ④[SP] 難民と彼らを救った人々について理解したことを基に、困難に直面した人々を救った人物について調べ、自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて簡潔に発表することができる。 ⑤[W] ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで理解したことを基に、ホロコースト博物館宛ての問い合わせの手紙の形式で、自分の感想や要望を簡潔に整理して書くことができる。	導入	What do you think?			○			・クマのキャラクターの絵と子どもたちの写真を見ながら、その共通点とそれぞれの状況について話し合う。	① 【知識】提案を表す基本的な表現や、歴史的な内容の発表で用いられる表現の特徴やきまりを理解している。 【技能】提案を表す基本的な表現や、歴史的な内容の発表で用いられる表現の特徴やきまりの理解を基に、くまのバディントンについての会話やホロコーストに関する発表の内容を捉える技能を身に付けている。 ② 【知識】知覚動詞＋O＋分詞、助動詞＋完了形、強調構文、仮定法過去完了に関する事項を理解している。 【技能】知覚動詞＋O＋分詞、助動詞＋完了形、強調構文、仮定法過去完了に関する事項の理解を基に、くまのバディントンの起源についての記事とホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読み取る技能を身に付けている。	① くまのバディントンについての会話やホロコーストに関する発表の概要・要点、必要な情報を、イラストなどを参考にしながら聞き取ったり捉えたりしている。					
				Part 1	Listen Up 1	○					・くまのバディントンについての対話を聞いて、その概要や要点を理解し、詳しい情報を聞き取る。				② くまのバディントンの起源についての記事とホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読み、困難に直面した人々を救った人物についてまとめるのに必要な情報を読み取り、主体的に概要や要点を把握しようとしている。	② くまのバディントンの起源についての記事とホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読み、困難に直面した人々を救った人物についてまとめるのに必要な情報を読み取り、主体的に概要や要点を把握しようとしている。		
					Passage 1 Key Words Comprehension 1		○				・くまのバディントンの起源についての記事を読んで理解する。							
					Summary		○		○		・くまのバディントンの起源についての記事を読んで理解した内容を、キーワードを用いて簡潔に要点をまとめて伝える。							
					Express Yourself			○			・見知らぬ環境に生活することになったらどのように感じるかについて意見や情報を交換する。							
				Part2	Listen Up 2	○					・ホロコーストに関する発表を聞いて、その概要と詳細を理解する。		③ 【知識】知覚動詞＋O＋分詞、助動詞＋完了形、強調構文、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解している。 【技能】見知らぬ環境に生活することになったらどのように感じるかについて、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合う技能を身に付けている。	③ ユダヤ人難民の子どもたちが直面した困難について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、見知らぬ環境に生活することになったらどのように感じるかについての考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	③ ユダヤ人難民の子どもたちが直面した困難について理解したことを基に、基本的な語句や文を用いて、見知らぬ環境に生活することになったらどのように感じるかについての考えや気持ちなどを主体的に話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。			
					Key Words Passage 2 Comprehension 2		○				・ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで、その概要と詳細を理解する。							
					Activity			○			・ホロコースト博物館に宛てて問い合わせの手紙を書く。							
				まとめの活動	Language Focus Language Use						○		・知覚動詞＋O＋分詞、助動詞＋完了形、強調構文、仮定法過去完了の形、意味、使い方を確認する。 ・Language Focus の文法事項を練習問題で確認する。	④ 【知識】知覚動詞＋O＋分詞、助動詞＋完了形、強調構文、仮定法過去完了を用いた文の構造を理解している。 【技能】困難に直面した人々を救った人物について調べ、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝える技能を身に付けている。	④ 危機に面した人々を救った人物とその行動について情報や要点をまとめ、情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝えている。また、発表した内容について、質疑応答したり、意見や感想を伝え合ったりしている。	④ 危機に面した人々を救った人物とその行動について情報や要点をまとめ、主体的に情報の概要や自分の考え、気持ちなどを理由や根拠も含めて話して伝えようとしている。また、発表した内容について、主体的に質疑応答したり、意見や感想を伝え合ったりしようとしている。		
					Vocabulary Review						・Passage 1, 2 の重要語句を、英語の定義を手掛かりにしながら再確認する。		⑤ 【知識】事実や情報の要点を簡潔にまとめて伝える表現やさらなる情報や助言を求める表現に関する事項を理解している。 【技能】ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで理解したことを基に、ホロコースト博物館宛ての問い合わせの手紙の形式で、自分の感想や要望を簡潔に整理して書く技能を身に付けている。				⑤ ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで理解したことを基に、ホロコースト博物館宛ての問い合わせの手紙の形式で、自分の感想や要望を簡潔に整理して書いている。	⑤ ホロコーストから子どもたちを救った人物の物語を読んで理解したことを基に、ホロコースト博物館宛ての問い合わせの手紙の形式で、主体的に自分の感想や要望を簡潔に整理して書こうとしている。
					Project			○	○	○	・困難に直面した人々を作った人物について調べ、その結果に自分の考えを含めて発表する。							